

茨城県第2区

暮らしと平和を守り 原発ゼロの茨城



日本共産党 川井ひろ子

こんにちは、川井ひろ子です。地方議員として「弱い立場の人にこそ政治の光を」を信条に働いてきました。物価高で「こんなに生活が苦しいのはじめて」との声が寄せられています。希望もてる政治へ力をつくします。ぜひ、国会で働かせてください。

物価対策 今すぐ実行

- 1 消費税ゼロをめざす
- 2 賃上げ・労働時間短縮
- 3 学費ゼロ、おま・半額
- 4 年金・介護・医療
- 5 食料自給率50%
- 6 ジェンダー平等

東海第2 必ず廃炉

半徑30キロに9万人、避難は不可能です。水戸地裁は、避難計画の策定困難を理由に運転差し止めを命じました。日本共産党への内部告発で防壁の施工不良も明らかになり、再稼働を認めず、さっさと廃炉を求めます。

気候危機 CO₂ 50%~60%削減

原発・石炭火力から撤退
再工業・省エネで雇用増

憲法9条 で平和外交

戦争する国家づくりや百里基地での米軍との共同訓練も増加。しかし、軍事対軍事で平和はつくれません。日本の平和を守り、戦争の心配のない東アジアをつくるために、憲法9条をいかに「対話と協力」の平和外交を広げます。

9条改憲・軍事費の2倍化に反対します
核兵器禁止条約に参加します



安心できる医療・福祉に変えます!

住民の健康を守る安心の水道へ
PFAS 汚染の徹底調査と規制強化を求めます

略歴 ●1965年・旧那珂湊市生まれ ●茨城女子短大保育科卒業 ●保育士・介護福祉士 ●鹿嶋市議2期 ●鹿嶋市農委委員1期 ●現在、党県医療福祉相談室長 ●鹿嶋市林527-5在住 ●事務所 鹿嶋市宮中5261-1 0299 (84) 6108

比例代表は 日本共産党



ふるさとに夢を!



自由民主党公認 ぬかが 福志郎

皆様には日頃より大変お世話になっており、厚く御礼申し上げます。日本国内外にはさまざまに困難な課題が山積しています。こうした内外の課題を克服するために、政治を進め、しっかりと結果を出さなければなりません。

昭和三十八年、私は皆様のご支援により国政の場に送り出されたことになりました。以来、四十年以上にわたり、微力ながら皆様方の御厚情に何とか報いたいとの思いで諸般の政策課題に取り組みさせていただいております。

改め、初当選させていただいたときの初心を忘れることなく、真に努力する人が報われる社会の実現を目指し、郷土いばらきの明るい未来を切り拓くために、今後も持てる力の限り全力投球してまいります。

●東関東の延伸と茨城空港の国際化
●農業・水産業の振興と6次産業化
●安心できる医療・介護・子育て
●住んでみたくなる「ふるさと」づくり

ぬかが福志郎のあゆみ

- 昭和19年1月 茨城県行方郡麻生町生まれ
- 昭和43年 早稲田大学卒業、産経新聞社入社
- 昭和53年12月 茨城県議会議員初当選（以後2期）
- 昭和58年12月 衆議院議員初当選（以降連続13期）
- 平成10年7月 国務大臣 防衛庁長官（小淵内閣）
- 平成11年10月 内閣官房副長官（第2次小淵改造内閣、森内閣）
- 平成12年12月 経済企画庁長官（第2次森改造内閣）
- 平成15年9月 自民党政務調査会会長
- 平成17年10月 防衛庁長官（第3次小泉改造内閣）
- 平成19年8月 財務大臣（第1次安倍改造内閣、福田内閣）
- 平成25年10月 衆議院国家安全保障に関する特別委員会委員長
- 平成27年5月 自民党東日本大震災復興加速化本部長
- 平成29年11月 自民党総合エネルギー戦略調査会長
- 平成30年3月 初代衆議院情報監視審査会長
- 平成30年10月 自民党税制調査会顧問
- 令和3年12月 自民党財政健全化推進本部長
- 令和5年10月 第79代衆議院議長

比例代表も自民党へ



ぬかが福志郎ホームページ
<https://www.nukaga-fukushiro.jp/>

衆議院議員総選挙

一票ではじまる、未来のデザイン
自分で創る、明日の暮らし

投票日

10月27日

- 投票日の当日、仕事や旅行などで、投票に行けない方は、期日前投票制度をご利用ください。
- 期日前投票は、10月16日(水)から10月26日(土)までの間、お住まいの市町村の役場などで投票することができます。（詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください）

期日前投票期間 **10月16日(水)~10月26日(土)**
(一部の期日前投票所を除く)

茨城県選挙管理委員会 検索



茨ひより (茨城県公認Vtuber)

茨城県選挙管理委員会

令和6年10月27日
執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

茨城県選挙会
茨城理委員

茨城県第2区

裏金のない透明な政治 国政大改革

- ①議員報酬・定数3割削減
- ②消費税・中小企業法人税引下
- ③不戦前提の防衛力強化
- ④一院制・道州制・首相公選制
- ⑤最低所得補償の充実
- ⑥出産・子育て・教育の無償化
- ⑦共同親権、面会交流の促進

農林水産業は国の根幹 県央・鹿行大改革

- ①農業・漁業保護と販路拡大
- ②水戸～千葉直通鉄道実現
- ③鹿島臨海コンビナート再生
- ④災害対策・感染症対策強化
- ⑤プロスポーツ施設の誘致
- ⑥子育て3人できる街づくり
- ⑦ライドシェアで移動手段確保



私も応援しています

茨城維新の会 代表
参議院議員 石井 あきら

比例は維新

日本維新の会 公認

維新 選状肢 という

①
最重点
候補



いまむら

としあき
敏昭

大高伸一 プロフィール

1967年生 / 県立水戸一高卒 / 駿河台大学 法学部卒
 ・ 県議会議員2期
 ・ 農林水産委員会・文教治安委員会 副委員長歴任
 ・ 自民党茨城県連 青年局長歴任

青年時代、建設業に従事し、現場で働く。
 インドのカルタッタでマザー・テレサと出会い、深く感銘を受ける。
 茨城県日本ベトナム友好協会常任理事として、ベトナムフエ市の
 小山道夫さんの運営するストリートチルドレン施設「ベトナム 子どもの家」を支援し、当時のベトナムのビン副大統領、ズン首相、赤いナポレオンと呼ばれたザップ将軍と会話し、日本とベトナムの友好に努める。

自民党茨城県連、戦後初の新人公認候補として県議会議員に初当選。当時の自民党茨城県連会会長山口武平先生に師事し県議を2期務める。

その後タイ政府の要請により、タイバンコク国立病院への支援（県立中央病院の制服の寄付、日本語教師の派遣、チェンマイへの企業誘致）などに参加し、現在に至る。

大きな心 **高**い志
 情熱・行動力は地元注ぐ！
大高伸一
<https://www.otaka-shinichi.jp/>

子どもたちの未来のために 5つの目標

- 1 子どもたちが輝く未来づくり**
 ●いのちの大切さを学ぶ道徳教育の充実。グローバルな人材育成のための英語教育、専門教育を推進します。
 ●働く女性のための子ども達の一時預かりなどママ同士、地域の大人で助け合うママさんサポーターのネットワークを地域単位で構築します。
- 2 医師不足の解消・福祉の充実**
 ●私大医学部の定員の見直し。
 ●高齢者を見守る地域コミュニケーションを構築し、介護に携わる方々の待遇改善を目指します。
 ●難病・がんの治療のため、再生医療の実用化を図ります。
 ●各地に公営の介護予防・介護施設の建設を目指します。
- 3 産業振興**
 ●茨城の美味しい米・野菜・魚介類の海外（上海・香港・シンガポール、台湾など）での販路を拡大します。（国際貨物便の運行、海外便）
 ●農業従事者の収入アップを目指します。
 ●ロボット、宇宙開発、海洋開発の支援。（介護ロボットや宇宙、海洋探査により、新しい資源、技術、新たな産業を生み出します。）
- 4 社会基盤の整備**
 ●買い物困難地域の解消。
 ●（スーパー、ドラッグストアの誘致、ショッピングバスの運行）
 ●幹線道路から潮来までの早期整備を実現します。
 ●常磐自動車道から玉里、行方、鹿嶋を結ぶ連絡道の計画・建設。
 ●東関東自動車道、銚子連絡道の波崎・神栖への延伸。
 ●各県道の整備、鹿行地区から首都圏へのアクセス強化。
- 5 世界への社会貢献**
 ●貧困にあえぐ世界の十三億もの子供たちへの支援（二等、三等級米、余剰米を貧しい国々に輸出寄付）を目指します。
 ●他の国々を支援することで真の日本の友好国をつくります。



無所属
おおたか
大高伸一
しんいち
(57歳)

衆議院議員総選挙

一票ではじまる、未来のデザイン
自分で創る、明日の暮らし

投票日 10月27日

- 投票日の当日、仕事や旅行などで、投票に行けない方は、期日前投票制度をご利用ください。
- 期日前投票は、10月16日(水)から10月26日(土)までの間、お住まいの市町村の役場などで投票することができます。（詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください）

期日前
投票期間 **10月16日(水)～10月26日(土)**
(一部の期日前投票所を除く)

茨城県選挙管理委員会 検索



茨城県選挙管理委員会